

～藤枝エコノミックガーデニング～ 第20回 藤枝メジャーデビュー・ラボ ～

■概要:自由に語り合える場をつくり、地元企業の販売促進や起業のヒント等を見つける。

■主催:藤枝市 協力:NPO 法人 くらしまち継承機構

■目標:参加者の商品やサービスの販売促進を目指そう!

起業のためのビジネスプランを皆で磨き上げよう!

参加者(の会社)のことを知り、幸運の偶然の出会いの確率を高めていこう!

■日時:2014年10月10日(金)18:30~21:00

■場所:藤枝市生涯学習センター第三学習室(藤枝市茶町1-5-5)

■ファシリテーター:ことのは塾 山梨栄司氏

■参加者:地域の事業者のみなさん 11名

■話題1 マスダグリーンさんの『花はなフレーム』の価格設定と広め方についてアイデアを出そう!

『花はなフレーム』とは…

- ・マスダグリーンが経営革新をとった商品
- ・フレームはそのまま、台紙と季節の花の苗(カセット式)を入れ替える
月額3,000円の定期交換サービス
- ・事業所向きに始めたが一般家庭にもニーズがあるらしい
- ・実物を見ると気に入ってもらえるが、チラシでは魅力が伝わりにくい



○まずは実物を見ての一問一答

- Q.水やりは? — A.たっぷり与え、根腐れしないようしっかり乾かす(置く場所もアドバイスする)
- Q.好みのデザインを注文できる? — A.来店者からは希望を聞くが、配達の場合は決まったデザイン
- Q.枠は自由に選べる? — A.基本的には白で茶、ガラスモザイク(高価)も置く場所に合わせて選べる
- Q.損傷した場合の補償は? — A.特に明記していないが、最低契約期間を1年間とっている
- Q.利用者はアレンジしていいか? — A.土台が傷つかない程度のPOPなどなら可

【本日のワーク】 花はなフレームはどんな人が欲しがるか/客単価が高そうなターゲットは?

《参加者からのアイデア》

結婚式場/英会話教室/カーディーラー/空港/住宅展示場/飲食店/幼稚園など

【本日の深掘り】 顧客セグメントを考える
ターゲットによって商品が変わる

結婚式場ならどんな花はなフレームがいいか?

《今のスタイルのまま機能をプラス》

- ・ウェディングソングが流れてくる
- ・新郎新婦の小さな人形を花の中に入れてあげる
- ・背景を2人の写真にする
- ・照明装置を付けて光で演出する



《スタイルを変えてみる》

- ・黒板をつけて絵や文字を描く
- ・フレームをハート型にする
- ・風船でデコレーションする

《継続サービス》

- ・1年間の定期交換付でお持ち帰り

飲食店(喫茶店)ならどんな花はなフレームがいいか？

《今のスタイルのまま機能をプラス》

- ・ランチサービスと組み合わせる(季節の花の名前を当てたらドリンクサービスとか)
- ・花の中に店のキャラクターやミニチュア模型を置く

《スタイルを変えてみる》

- ・ブラックボードと組み合わせメニューなどを表示する
- ・ハーブや野菜など店で提供している食材を寄せ植える
- ・店舗名をフレームに仕込む(着脱式、手彫り)
- ・人目をひき、飽きられないために動く仕掛けをつける
- ・店舗用にはハイグレードなフレームを

介護施設ならどんな花はなフレームがいいか？

《今のスタイルのまま機能をプラス》

- ・見守りセンサーやライブカメラを取り付ける
- ・香りの強い花や色の派手な花を使い、五感を刺激して老化を防止する

《スタイルを変えてみる》

- ・昭和な(レトロな)感じや和風な感じにアレンジする

《継続サービス》

- ・レクリエーションの一環として、交換作業自体を楽しんでもらう
- ・人目をひき、飽きられないために動く仕掛けをつける
- ・店舗用にはハイグレードなフレームを

【本日のまとめ】 顧客セグメント考え、各CSに対するVCを挙げることにより、ターゲットによって商品が変わることを学んだ

《参加者からの感想》

- ・置く場所が変わるとニーズも変わる
- ・コラボの可能性がたくさんある商品なので、いろいろまた考えてみたい
- ・いろいろな場所に置ける可能性があり、面白さがある
- ・店頭を飾るだけという印象だったが、看板とか営業ツールとして活躍できそう
- ・和風の物があればお年寄りとか、和菓子屋とかにマッチしてよい
- ・実物をじっくり見たのは初めてで、素敵だと思った
- ・フレームにもっともっと特徴を出したらいい
- ・月額3千円は安いと思うので、もっと高いグレードのものを作ったらいいと思う

《マスダグリーンさんの感想》

- ・お客を呼ぶのにインパクトはあるが、利用者側のやりやすいような工夫が必要と知った
- ・花だけにこだわりすぎていた
- ・様々なニーズがあるのを知ったので、他の部分で付加価値を上げる工夫もしていきたい

